



会長 橋本八右衛門 青少年奉仕 正部家光彦
副会長 妻神 和憲 幹事 小田山紀暢
クラブ奉仕 会長エレクト 石橋 信雄 会計 岡崎 孝文
職業奉仕 山村 和芳 会場監督 鶴飼 寿栄
社会奉仕 小井田和哉 直前会長 紺野 広
国際奉仕 深澤 隆 副幹事 中村 稔彦
会計補佐 浜谷 英幸

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 宮下 悟 同副委員長 峯 正一
同委員 松林 拓司 同委員 上村 奉樹

国際ロータリーのテーマ — 2024~25 — 八戸ロータリークラブのテーマ

ロータリーのマジック

学ぼう、つながろう、そして一歩前へ！

～個人を磨くとクラブも輝く！再構築ロータリー～

国際ロータリー会長 ステファニーA.アーチック

八戸ロータリークラブ会長 橋本 八右衛門

7 月 は ロータリー 親睦 活動 月 間 です

第3357回例会 2025.6.18

▶ゲスト：東北電力ネットワークの森善則さんが転勤になり、その後任の葛西所長さんが本日お見えです。今日の理事会にかけてこれから皆様にご承認いただく流れになっておりますが、本日ご挨拶に来られているということでゲストです。本日は楽しんでいらっしゃってください。よろしくお願いします。

会長要件 橋本八右衛門 会長



今年度総括です。先日デーリー東北、東奥日報社さんに、弊社と八戸工業大学と南郷島守で今年の田植えをしたということで記事にいただきました。これはふるさとルネッサンスという地元の村おこしでいろいろ活動している団体と八戸工業大学が3年前から島守SDGsということでプロジェクトを組んで行っています。弊社で“しまもり”という商品を出させてもらっていました。最後の酒造りまでの一環のプロジェクトの流れの中で、一緒に米作りをしましょうということで参加させていただきました。今年で4回目ですが、いまい

ち宣伝活動が出ていませんので、新聞社さんに取材に来ていただいた感謝しています。

八戸工業大学島守SDGsプロジェクトは同地区の社会インフラや自然環境の調査研究を通じて、地域の維持や活性化に向けた知見を深めることで、2023年までの第1期3年間をやり、今はすでに第2期に入っています。島守地区は周囲を山に囲まれた典型的な積雪地域の山村で、住空間や農地や林地がコンパクトにまとまっている空間です。一方で高齢化と人口減少が進行して、これからどうするか。

持続可能な社会の構築について検証するプロジェクトにいろんな方面でいろんな教授が関わってやられています。教員や学生が同地区に入って住民と協力してエネルギー、ライフライン、生物多様性、環境保護、町づくり、人材育成などさまざまな分野で課題解決のための研究実践活動をされています。現在は二期目で米作りは継続しています。最初の2年間で無農薬で米をやらせていただいた、今は残念ながら無農薬ではありませんが、一般に作付けしている米であればどうかということ、教授の指導の下で受けています。

酒作りということなので、ラベルも八戸工

業大学の感性デザイン科の教授にデザインをしていただいたり、一緒に田植えをしている学生にもラベルの貼付け体験や酒造りの体験もしていただいているということです。

地域の皆様との交流ということで、島守ルネサンスは地域の上野さん夫婦に協力いただいてやっていますが、歴史、自然、食、文化をねたにしていろんなことをしています。それで世増地区に伝わるウグイの石焼き、これはミンチ状になったものを熱くした石で焼いた料理ですが、そういうものを体験して作って食べたり、当然南郷ですからそば打ち体験。これも石臼で粉ひきから始まったそば打ち体験、ホタル観賞会などもやっています。誰でも自由に参加できるみたいなので、そういうものにも参加していただければと思います。われわれもできたお酒で一杯飲みもさせていただきました。

今の“しまもり”という商品は冬に仕込んだ3年目のお酒がまだ出荷されておらず、これからラベル作りになります。できましたら皆様にご紹介させていただきますので、大いに応援いただければと思っています。たぶん特別純米酒です。今年は田植えをしたお米は純米吟醸で来年の夏くらいにお酒になればいいと思って頑張っていますので、どうぞよろしくお願いします。

定款・細則改正決議

橋本八右衛門会長



皆さまに定款細則の内容の確認をしておりましたので、本日それがOKかどうかを決を採りたいと思います。条件

は会員総数67名の1/3以上あれば票がとれます。本日出席は40名ですので定数には達しています。

ご覧いただいたことを前提に、ご意見ご質問のある方は受け付けます。特にありませんか？それでは提示された定款細則を認めるという方は拍手でご承認ください。(拍手)満場一致で採用させていただきます。

会長エレクトより次年度について

石橋信雄会長エレクト



本日は次年度について3点お話しさせていただきます。

①お手元に上半期と下半期の行事予定一覧をお渡ししています。現在の第1回目の

次年度予定になっていますので、ご一読、ご確認いただければと思います。

- ・11月15日に70周年を八戸グランドホテルで行いますのでよろしくお願いします。
- ・7月23日には南グループ合同例会を八戸クラブが幹事クラブとして、南グループ9クラブをおもてなしする形で準備していますので、ご協力、ご出席よろしくお願いします。

②70周年実行委員会組織表について

実行委員長 佐々木泰宏さん、妻神和憲さんご紹介させていただいていますが、皆様を各委員会に振り分けさせていただいています。現在人事異動の関係で田村さん、森さん、今さんは抜いてありますが、新会員の方に入っていいただければ委員会に配属させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いします。

③準備理事役員会ですすでに承認いただいています。70周年を行うにあたり八戸ロータリークラブとしては慣例ですが、式典登録料、協力金ということでそれぞれ上期年会費で頂戴させていただくということでやらせていただきます。

大会登録料・大会式典登録料15,000円、協力金15,000円の合わせて30,000円が上期会費の120,000円にプラスされ150,000円になります。加えて地区大会2,000円の協力金もありますので、上期は152,000円の請求書がお手元に届く形になりますので、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

幹事報告 小田山紀暢 幹事

○最終例会について

6月25日(水)は夜例会になります。場所はグランドホテルで6時30分からになります。

○ユートピア七夕飾り作製について



6月28日(土)1時からユートピアで行います。参加予定の方はよろしくお願いします。

委員会報告

親睦・会場委員会

高木康弘委員



○ニコニコボックスの報告

・誕生祝

種市良意・妻神和憲

小倉和也・森 善則さん

・奥様誕生祝

鴨澤 諭・夏川戸 斉さん

・結婚記念日 加藤範尚さん

橋本八右衛門さん 年次総括、ごもめき、ぐだめきお許し下さい。

小田山紀暢さん 今さん、森さんお疲れ様でした。またお会い出来る日を楽しみにしております。

石橋信雄さん 橋本会長、小田山幹事、妻神さん、カルガリー国際大会、気をつけて行って来て下さい。

岡崎孝文さん 13年間、お世話になりました。楽しい八戸生活でした。ありがとうございました。

浜谷英幸さん 八戸を離れる方々、八戸を離れてもたまには八戸へどうぞ！

森 善則さん退会ご挨拶



東北電力ネットワーク八戸電力センターの森です。1年間のお付き合いだったのですが、このたび7月異動ということで仙台に異動になります。

その後任ということで先ほど名刺交換をさせていただきましたが、仙台から青森出身の葛西がお世話になることになりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

わたしは八戸に来て3年3か月になります。そのうち八戸ロータリーにはちょうど1年前に入会させていただきました。会社としては

新たに新規加入で、これから末永く入会させていただきたいと思いますので、引き続きお願いしたいと思います。

ひじょうに楽しく、懇親をすればなおさら、言わなくていいことも言うってしまうような、そんな会で、ひじょうにフレンドリー、いい会だとわたしは思っています。そもそも経営者のレベルが違いますが、われわれを受け入れてくださいますと本当にありがたいと思っています。

1年間本当にありがとうございました。

記念誌・写真提供についてのお願い

小田山紀暢次年度総務委員長

次年度は70周年を記念した記念誌の発行があります。今いろいろと資料を整理していますが、なかなか画像データが見つかりません。特に過去10年くらいの写真、姉妹クラブの基隆クラブとの交流の写真をお手元にお持ちの方があればぜひご提供ください。

会長・幹事年次総括

会長年次総括

橋本八右衛門会長



先ほどニコニココメントにも書かせていただきましたが、ごもめき、ぐだめきも入っていますので、さらっとお聞きいただければと思います。なんとなく時間に追われないでゆっくり話せるのは久方ぶりかと思います。

2024年-2025年度のご報告を申し上げます。まずもって今年度の運営にご協力いただきました副会長を始めとした役員の皆様、そして各委員長の皆様、そして各委員会に所属した人たちと重複し、精いっぱい頑張っていました会員の皆さまには感謝申し上げます。本当にありがとうございました。とりあえず例会を無事に休みなく開催できたのはホッとしています。わたしの幹事年度の佐々木泰宏年度は2月以降、コロナでなかなか。あの時は休会をしたのかどうか、ちょっと思い出せませんが、なんとなく尻切れトンボになったような気がしていました。その当時あった例

会数と今開催している例会数はだいたい数が違うので、もう少し多くても良かったのかと反省しています。

さて、振り返りますとまず年度が始まるまでがたいへんだった気がします。幹事年度が終わって、そのうちに会長が来るぞ、いつか来るぞと皆様から言われて、まだ来ない、まだ来ないと何となくそれから逃げるようにして過ごしておりましたが、そしてその前にロータリーを辞めるぞ辞めるぞと冗談を申し上げておりましたが、いざ直前会長の紺野広さんから一本の電話があり打診がありました。断る理由が見つけれなくて、先送りしてもしょうがない。年度でないことを確認して、結局受けた次第でした。

受けて、会長エレクトとして過ごしてきたのはいいのですが、やはりパートナーになる幹事探しということがひじょうに難航したのを覚えています。幹事の立場のときにいろいろお願いをしたときと同じで、常日頃からわたしはチクチク言っていますが、「ロータリアンにNOということばはない」という、このうそばっちなことばに本当に実感し、絶望感を感じながら、追い詰められながら探した思いがあります。

ただそれでも温かい助言をいただきまして、最終的に今頑張っていた小田山紀暢幹事に辿り着いたという次第です。本当に入会2年目という新人ながら、地区大会のときにRI会長代理から“ロータリアンの鑑”というコメントをいただいたということを逐一ネタにさせていただいています。本当に突然事務所に押しかけてお願いをしたときにはたいへん申し訳ありませんでした。ありがとうございました。

それに引き続きの組織作りもやはり難航しました。やはり次年度が70周年ということで会長エレクトになかなか。着地点が石橋信雄さんであるという目標は何となくイメージとしてはありましたが、お歴々の幹事経験者、幹事を経験して会長という道筋がロータリークラブにはありましたので、その道筋で打診させていただいておりましたが、やはり見事

に石橋信雄さんに辿り着いたということです。快くお引き受けくださいますと誠にありがとうございます。

委員会委員長についても今年度は今まで経験をしていない委員会を受け持って欲しいという方針で何とかお願いさせていただきました。一部はどうしてもそうならなくて、引き続きというところもありましたが、サポートで経験者をつけてという言い訳をしながら、やっていただきました。さぞご苦勞されたと思います。本当にありがとうございます。

そこから進める上で、前年と大きく違うところは事務局。田名部さんには本当に頑張ってもらいましたが、以前であれば山田さんというひじょうにベテランの事務局がついて、どちらかといえばそれに甘えながら、あれやった？これやったの？とけつを叩かれながら、幹事自体は怒られながらいろんな準備を進めてやった思いがありましたが、それが田名部さんに交代したことで、そういうことはきかない。逆に良かったかもしれません。このときはこういうことが必要だよ、このタイミングでこれをやらなければいけないよねということを自分で確認しながら、しっかりと思い出しながら進めさせていただきました。

前期に築館ガバナー年度に地区公共イメージ向上委員長を強引にやらされたお陰で、その後の準備期間のDTTS、PETS、DTAなどの流れを知っていました。そこら辺は何となく分かっていて自分でも覚悟を決めてしっかりと受けられましたので、逆にそれは築館さんのお陰だと思っています。また、公共イメージ向上委員会のときに予算を使い切ってくれたおかげで、ロータくんのみをプッシュすることができたということも感謝しています。あとはMy Rotaryなどで勉強するためのいろいろな知識の動画などを藁にもすがる思いでいろいろ見まくったというのがひじょうに役に立ったと思っています。

そして年度に突入します。築館ガバナー年度は衝撃の地区大会でした。あとは紺野広会長が意欲的にさまざまなことに取り組みされた。後半は災害などもありましたので、すごい濃

密なイメージがあります。ばたばたと忙しく
通り過ぎたという感じがありましたので、そ
の裏返しで改めて基本を見つめ直そうと、
「学ぼう、繋ごう、そして一歩前へ ～個人
を磨くとクラブも輝く、再構築ロータリー
～」という形で進めさせていただきました。
基本を振り返りながら、例会の大切さを再確
認してそれぞれのつながり、個々の学びを
テーマに過ごす一年とさせていただいたつも
りです。

ただいざ開始してみると、やはりなかなか
スタート時はバタバタしておりました。が、
ただ本当にわたしはいい意味で裏切られたと
思ったのが、各委員会の、特に委員長の皆さんに積極的に動いていただいて、いろんなこ
とで工夫して活動していただいたというのが
ひじょうに良かったと思っています。何となく
これやったらいいの、あれやったらいいの、
あとはこちらからお願いをしないとなかなか
動いてくれないのかなと思ったら、どんどん
勝手にいろんなことを企画して考えていただ
いて、当然幹事とコミュニケーションをとっ
てやっていただいたと思いますが、本当にそ
ういふ部分ではほぼ関わりなくという委員会
もありましたし、それはひじょうにありがた
かったと思っています。

何よりも印象深いのはプログラム委員会
の上村泰樹さん、本当にありがとうございました。
委員会報告でも発表されていた通り、今
年のテーマは温故知新で経験豊かな方にロー
タリーで経験したことを皆さんに経験値とし
て教えていただくというテーマでお願いし
て欲しいということをお願いしました。なか
なか受けていただけないだろうと思って見て
いましたが、やはり久しぶりに卓話を聞くな
という方にも卓話をしていただき、お陰様で
貴重な話を聞くことができたと思います。本
当に引き受けてくださった方にお礼を申し上
げます。中には聞きたい内容とは違うことを
話された方もおられましたが、何かそういう
機会があれば自分のロータリアンということ
で語っていただければひじょうにありがたい
と思っております。

委員会とはまったく関係はありませんが、
そういうことの中で鶴飼寿栄さんはS A A
という立場ながら、卓話のほうにもピック
I D MというオリジナルなI D Mを設定して
いただきました。皆さまから本当に聞けない
ようなお話をいただきました。飲みながらで
ないと話せないというようなコメントがあっ
たと思いますが、それを何とかお願いしてま
さにビックな方々にI D Mでお話をいただき
ました。お引き受けいただきました皆さん本
当にありがとうございました。貴重な話を聞
けるのはいいのですが、飲みながら気楽にと
いう状況にはどうしてもなりません。どうし
ても止まった状態で一生懸命話を聞きますの
で、そこら辺はもう少し工夫が必要なのかと
思っています。いずれにしても楽しい雰囲気
で、それはありがとうございました。また、
鶴飼さんには“つなぐ”、“つながり”とい
うことを意識していただき、カラオケ部を立ち
上げていただき、皆さんで大いに楽しんで
いただいたというのはひじょうに印象深いこ
ろです。また引き続きよろしくをお願いします。

反省点ですが、学び直しをテーマに掲げま
したが、新人のI D Mをやっていただきました
が、各項目のさまざまな基本の項目の振り
返りはなかなか意欲的に組み立てられなか
ったと思っています。未経験の方に委員長に
なっていて積極的にやっていただいた
反面、経験値の部分では少し横に膨らますこ
とがなかなか難しい。そこら辺を考えながら
組織作りをしたほうが良かったかなと反省し
ています。

また個人的にしくじったと思ったのは年度
初めのガバナー公式訪問です。われわれは新
体制になって、かつ一回目の例会時のガバ
ナー公式訪問、しかもガバナー輩出年度の翌
年ということで夜例会で歓迎の設定をしまし
た。ただバタバタしたうちに終わったので、
ある意味何も考えずに良かったというのはあ
りますが、たいへん失礼なことをしたのかな
と思って、あとで反省しています。その時に
は前年度地区幹事長だった石橋信雄さんに当
日もいろいろなことを指示を仰ぎながら行い

ましたが、本当に感謝いたします。

毎週会長要件があります。少々前年度、前々年度の会長要件では何をしゃべっているのか、もう少しロータリーのことをしゃべってといていたら、ブーメランでくるだろうと思っていたら、やはり自分のことになってみるとなかなか難しいと反省しています。どのくらいコンパクトに内容を分かりやすく伝えるか。長いと思われぬ、聞いていておもしろい要件。内容はさておき、話し方はひじょうに難しいものだと思っています。また、わたしの特長を出そうと酒ネタもぶち込んでいこうと思っていましたが、やはり時間的に中途半端になったと思っています。たぶんこれから何かしら話す機会があるかと思っていますので、そのときにはしっかり話したいと思っています。

社会奉仕関係では、委員会報告でもありましたが、大雨の中、ユートピアさんで小菊荘の皆さんとの夏祭りから始まって、小菊荘への物資の供給。七夕飾り作り。カルタもやりました。新しいことができていないのが反省点です。カルタ大会は委員長を中心に頑張らせていただきましたが、南部会館もデーリー東北が見ていただいているので、けっこう融通が利いていました。会場も広く使えますので、今度はロータリアンも実際に散らし取りくらいは参加できて楽しめると、もう少し賑やかになるとと思っています。6月28日に2回目が用意されていますので、ご参加される方はどうぞよろしくお願いします。

これは地区補助金事業として申し込んで予算を付けましたが、実際にまだ積算はしていませんが、蓋を開けるとこんなにお金がかかっていないという事態が発生しているので、どうやって調整しようかと悩んでいます。地区補助金事業は始まる前年の3月末までに何をやりたいか、いくらになるのかということを決めて出さなければいけません。本当は年度が始まって、イメージが膨らんでやりたいことがいっぱい出て、そこから後でこれだけかかったという逆請求できるような、自由に使えるような補助金であればもっといろんな

ことができるのかと思っています。

国際奉仕の関係では当然基隆ロータリークラブの訪問です。今回は花蓮の大地震ということもあり、本当はコンパクトに基隆だけの2泊3日くらいがいいなと最初は案を出していましたが、意欲的な築館さんから花蓮もという一言もあり、小林幹夫国際奉仕委員長の積極的な働きかけ、基隆ロータリークラブや花蓮ロータリークラブの親しい関係ということもあり、3泊4日の花蓮を含めた基隆ロータリークラブ訪問という形になりました。台湾ではいつも盛大な歓待もあり、すぐ飲み友になれるような歓待のされ方は花蓮も同じで、本当にそういう体験をしてきましたが、本当にいい機会になったと思っています。

課題として残ったのはローターアクト、インターアクトです。こちらの関係はいろいろ動いていただいているのですが、なかなか作り方が難しいです。インターアクトは工大二高の都合でしたが、地区の大会に欠席したのはある意味、本当に衝撃的だったと思いました。コミュニケーションをしっかりとって、せっかくインターアクトクラブがあるので引き続き応援していきたい。それが課題であると思っています。ローターアクトはなかなかたいへんですが、それも逐一頑張っていっていただきたいと思っています。

災害協定で引き続き今年度も紺野さんにご意見をいただきながら進めた中で、市の避難訓練の展示で出展をしたのが新しい一歩になっています。このときはブースを作って、当日参加して説明をしたという形でした。こちらに会員になっていただいている方がいろいろな立場で訓練展示などに参加されていることがわかりました。今年度も参加する流れになっていると思います。このときに初めてロータくんを立たせました。なかなか入る機会が少なくなってきましたが、活用はされています。

会員増強では本当に地区からは1,100人を超えないとだめですよ、一生懸命会員増強しましょうということで声が掛かっているので、わたしもそれを目標にしました。当然増強委

員会の方は意識していただいたと思います
が、皆さんそれぞれがこの人を会員に入れよう、声をかけよう、今度入れるとなど自然に意識して動いていただいていると感じています。先週の報告では純増2名でした。

立場上このように言っていますが、わたしはどちらかというと秋田と一緒にしても楽しいのではないかと考えている派です。ただどうなんでしょうね。やはり自分の地区をひじょうに大切に思って、自分たちで独自にと
いう考え方をするのであればそうでしょうし、やはり会社がたいへんであればたいへんなもの
同士がくっついてみんなで頑張っていこうというのも方法ですし、新しい世界も広がるのではないかと素直に感じたりするところです。

わたしの会長年度では1年で区切りはつきますが、今地区では3 Years Rolling Golesと言われています。3年度、わたし、石橋信雄さん、正部家光彦さんの3年で、その3年を通じた数字の目標、いろんなものに対する考え方で地区としてはスタートした形です。今度はまた1年経つと石橋信雄さん、正部家光彦さん、次の会長で次の3年を考えていくという形になります。わたしはその管理する委員を定めることをやることになっていますので、そういうことも考えて頑張っていきたいと思っています。

ぐだめき、ごもめきになってしまいました
が、本当に皆さんのお陰でこの1年を乗り切ることができました。また新年度は70周年を控えておりますので、ぜひ石橋会長エレクトを中心
にわたしも一会員として精一杯担いで頑張っていきたいと思っています。どうぞよ

ろしくお願いします。この報告を終わらせて、明日からカルガリーに旅立って行きます。火曜日に帰ってきますので、最終例会では少しご報告もさせていただきたいと思っています。本当に、本当に一年間どうもありがとうございました。お礼申し上げて今年度のご報告に代えさせていただきます。ありがとうございました。

小田山紀暢幹事年次報告



きょうは先ほど会長から誉めていただき泣きそうになりました。初めて褒められたのではないかな。やってみて思いましたが、皆さんに助けていただいたから1年間頑張れたと思います。理事役員の皆さんをはじめ各委員長、委員の皆さん、そして事務局の田名部さん、本当に皆さんに助けていただいて、至らないダメ幹事を支えていただいて一年間頑張ることができました。

次年度も合同例会からはじまって、70周年事業などたくさんあると思います。今年度は橋本会長のスローガンで「ロータリーの再構築」を掲げておりましたので、今年度はビッグIDMで新しい会員の方たちが先輩方のお話を聞く機会がたくさん準備できたのかと思います。それをもって会員の親睦を深めてロータリークラブがだいぶ仲良くなれたのではと思います。

本当に皆さんのお陰で一年間何とか乗り切ることができました。皆さん一年間どうもありがとうございました。

出 席 報 告						出席委員会	
第 3 3 5 7 回例会（6 月 1 8 日）				第 3 3 5 5 回例会（6 月 4 日）			
出席率		6 1 . 5 %		出席率		5 5 . 3 %	
出席率		6 1 . 5 %		出席率		5 5 . 3 %	
総 会 員 数		6 8 名		総 会 員 数		6 8 名	
総 会 員 数		6 8 名		総 会 員 数		6 8 名	
出席義務会員		出席数		出席義務会員		出席数	
6 5 名		4 0 名		6 5 名		4 0 名	
出席免除会員		欠席数		出席免除会員		欠席数	
3 名		2 5 名		3 名		2 9 名	

—— 第3358回 奥様同伴最終例会 2025.6.25 ——

今年度最後の奥様同伴最終例会は6月25日、午後6時30分から奥様やゲストを含めて39名出席のもと八戸グランドホテルで行われました。

例会は中村副幹事の司会でゲスト紹介、会長要件、幹事報告、水曜会からニコニコの寄附がありました。

その後、会長・幹事のバッチ伝達、次年度の理事・役員の紹介と続きました。

懇親会では栗谷川親睦会場委員長の司会で会長挨拶、鏡開きのあと村井会員の発声で日本酒を乾杯し宴に入りました。

中締めは石橋会長エレクトの三本締めでおひらきとなりました。

